

令和6年（2024年）12月6日

関係中学校長 様

北海道静内農業高等学校長 赤穂 悦生

令和7年度（2025年度）道立高等学校入学者選抜に係る本校への出願について（お願い）

師走の候、貴職におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃より本校教育活動に対しまして御理解と御協力を賜り、感謝いたします。

さて、このことについて、北海道教育委員会より発出されている実施要項により本校においても入学者選抜を実施いたします。

つきましては、貴校生徒の本校出願に際して次の点について、当該生徒及び保護者へお知らせくださいますようお願いいたします。

記

1 寄宿舍（青雲寮）の現状について

(1) 本校寄宿舍は築年数が相当数となったこと、路線バス廃線による市街地への利便性を欠くこと等により現在、令和7年度末（令和8年3月末）をもって閉寮を検討していること。

なお、その際、令和7年度に入寮している生徒のみ寮費と同額で町内の下宿に入ることができるよう学校として配慮すること。また、引越費用は当校が負担すること。

(2) 本校の寄宿舍（青雲寮）については、現在定員を満たしており、令和7年度（2025年度）につきましても、定員（男子18名、女子6名）を超過する可能性があることから、入寮できない場合が考えられること。

(3) 入寮できない場合、自ら居住場所（下宿等）を確保しなければならないことをご留意いただいた上、本校への出願を検討いただきたいこと。

(4) 事前に入寮予定人数を把握したいと考えておりますので、本校への出願を希望する生徒（同時に入寮を希望する生徒に限る）がいらっしゃる場合には、事前に本校教頭まで電話連絡をいただきたいこと。

2 入寮選考及び優先順位について

入寮希望者が定員を超過した場合は、北海道静内農業高等学校「青雲寮」入寮選考規定第3条2項及び3項により次のとおりとします。

(1) 入学者選抜の実施時期を考慮し、推薦入学者選抜、一般入学者選抜、第2次募集の順番に入寮者を決定する。

(2) 選考に当たっては、次の事項に照らして判断するが、自宅から学校までの距離を考慮し決定する。

ア 遠隔地（道外、管外）に居住し、通学が困難な者。

イ 日高管内及び近隣市町村に居住し、自宅からの通学が著しく困難な者。

ウ 保護者の疾病及び家庭の事情等により、通学の困難が予想される者。

エ 教育的な配慮を要する者。

3 問合せについて

本校への問合せがある場合には、生徒本人及び保護者からではなく、中学校長（教頭）から本校の教頭へ問合せしていただきますよう、保護者への周知をお願いいたします。

本件に関する問い合わせ

北海道静内農業高等学校

教頭 工藤 淳

TEL 0146-46-2101 FAX 0146-46-2151